議　　題

商工関係部課長会議

議題１　地元企業の人材確保について（岡崎市、豊橋市提出）

【要旨】少子高齢化を背景に、新卒採用では、売り手市場が続く中、地元中小企業において計画どおりの人材確保が難しい状況になっており、新卒採用だけでなく、多様な人材の活用や将来的な人材の確保が課題となっております。

岡崎市では、地元商工会議所との就職フェアのほかに、多様な人材の活用や将来的な人材確保に向けて、①シニア向け就職フェア　②ショートタイムワークによる子育て中の人材の掘り起こし、③中高生向けの地元企業との関連事業、④UIJターン移住支援を行っていますが、①②に関しては、地元企業への認知と参加企業の不足、③に関しては、社会貢献活動として中学生に向けての出前講座に関しては、ご参加いただける企業の確保はできておりますが、高校生向けは、進学校や進学希望者への出前講座や企業見学会等に関しては手を挙げてくれる企業が少ない、④に関しては、ＵＩＪ支援センターへの登録企業の伸び悩み等が課題となっております。

また、豊橋市では、ハローワーク豊橋と共催で新規高卒者向け合同企業説明会と合同企業研究フェアを毎年度 12 月に実施していますが、少子化と高校卒業後の進学率増加により新規高卒者の獲得が大変厳しい中で、新規高卒者獲得に対し強いニーズがある企業に対する、今後の高卒者就職者支援の取り組みと、新たな人材確保の支援について大変苦慮しているところです。

そこで、各市における産業人材の確保に関する課題や取り組みについて、ご教示ください。

（１）各市における産業人材確保の取り組み

（２）取り組みにおける課題と解決策

（３）上記（１）（２）で高卒者就職支援について回答した市において特に留意していること等。※任意回答

議題２　雇用促進にかかる各市の事業について（みよし市提出）

【要旨】当市では、市内事業者の雇用の促進や安定を図るため、厚生省のキャリアアップ助成金への上乗せ補助を行う正規雇用転換促進助成金制度や、奨学金返還支援を行っている企業に対して補助を行う「奨学金返還支援補助金」制度を令和５年度から実施しておりますが、今後も更なる雇用環境づくりの支援策を展開していく必要を感じております。

そこで、施策展開の参考とさせていただくため、各市で実施している雇用の促進につながるような事業について、ぜひご教示ください。

（１）雇用の促進につながる事業について

議題３　事業承継に係る取組について（岡崎市提出）

【要旨】廃業による雇用や技術の喪失を防ぎ、世代交代等を契機とした成長を進めるため、円滑な事業承継への取組が重要になっています。

岡崎市においては、令和６年４月から、市役所において事業承継個別相談会を開催しているところですが、後継者の活躍を支援するため、経営スキルやリーダーシップの育成、その他取組についても必要性を感じております。

他市の状況について把握したく、事業承継に係る取組の概要についてご教示ください。

※昨年度も類似議題を提案させていただきましたが、その後の取組等について改めてお聞かせ願います。

（１）貴市における事業承継に関する独自支援策について

（２）（事業継承の支援策がある場合）相談や引継ぎの実績について

【岡崎市の取組】

令和６年度　・事業承継個別相談会の開催

令和５年度　・既存店舗現況調査　・セミナー開催

議題４　カスタマーハラスメント（カスハラ）対策について（岡崎市提出）

【要旨】　国において労働施策総合推進法の改正が検討され、また、東京都が全国に先駆けてカスハラを防止する目的の条例の制定を進めるなど、カスタマーハラスメント（カスハラ）について、実態把握はもちろん、その対策強化が求められております。

岡崎市においては、相談がある場合には、厚生労働省委託事業であるハラスメント悩み相談室への誘導を行っているところですが、体各市の状況について把握したく、取組の概要についてご教示ください。

（１）カスタマーハラスメントの実態把握について

（２）カスタマーハラスメントの相談があった場合の対応について

【岡崎市の取組】

令和６年度

・実態把握（商工会議所、商工会からの聞取り調査）

・対策（厚生労働省委託事業であるハラスメント悩み相談室への誘導

議題５　商工会の事務局長の人材不足について（豊田市提出）

【要旨】豊田市では、商工会の事務局長の人材不足が問題となっています。

商工会によれば、事務局長は、６０歳で定年退職をした管理職経験のある人材を中心に採用してきましたが、官民ともに定年が延長され、事務局長の確保が困難となっている状況です。

また、事務局長設置費に対する愛知県からの補助金が６５歳まで（１年延長可能）あるものの、資金繰りの都合上、補助金と自己資金では給与水準を官民の再雇用の水準にすることが困難であり、商工会の事務局長が選択肢に上がらないとの意見が挙がっています。

そこで、各市の状況についてご教示ください。

（１）商工会の人材不足の状況

※本市と同様に、商工会の人材不足が顕在化しているか

（２）対策実施の状況

※この問題に対する対策を行っている又は行う予定があるか

（３）（行っている又は行う予定がある場合は）対策の内容について